

エンジン サービス資料

エンジン仕様 1-2

整備基準値

 定期点検関係 1-3

 シリンダ ヘッド関係 1-5

 タイミング チェーン & カムシャフト関係 1-10

 シリンダ ブロツク関係 1-14

 ピストン関係 1-16

 フライホイール関係 1-18

 フューエル 1-19

 ルブリケーション 1-24

 インテーク & エキゾースト 1-25

 クーリング 1-26

 エンジン エレクトリカル 1-27

EFI関係 1-35

主要部締め付けトルク 1-39

排出ガス浄化装置部品整備基準

 16R-J 1-40

 18R-U 1-42

 M-U, 4M-U 1-45

 M-E U 1-49

エンジン仕様

エンジン型式	16R-J	18R-U	M-U	M-EU	4M-U	
弁機構	OHC	←	←	←	←	
燃焼室形状	クサビ形	←	半球形	←	←	
総排気量 (cc)	1808	1968	1988	←	2563	
内径 × 行程 (mm)	88.5×73.5	88.5×80.0	75.0×75.0	←	80.0×85.0	
圧縮比	8.5	←	8.6	←	8.5	
最高出力 (PS/rpm)	95/5600	100/5500	110/5600	125/6000	135/5400	
最大トルク (kg-cm/rpm)	14.0/3800	15.5/3600	16.0/3800	17.0/4400	20.5/3600	
燃料	無鉛レギュラ	←	←	←	←	
機関重量	166	174	193	187	200	
点火順序	1-3-4-2	←	1-5-3-6-2-4	←	←	
点火方式	普通点火	セミトランジスタ点火	←	←	フルトランジスタ点火	
スパークプラグ型式	標準	W14EX-U BP5EA	←	W16EXR-U BPR5EA-L	←	←
	オプション	—	—	W14EXR-U BPR5EA	←	←

整備基準値

〔定期点検関係〕

エンジン型式		16R-J	18R-U
ファンベルトたわみ量 〔押力10kg〕 (mm)	ファンベルト	8~12 (ウオータポンププーリ× オールタネータプーリ)	←
	エアポンプ ベルト	—	13~18 (ウオータポンププーリ× エアポンププーリ)
バッテリー液比重〔液温20°C〕		1.26	←
バルブすき間 (mm)	I N	冷間0.18 温間0.20	←
	E X	冷間0.33 温間0.36	←
点火時期〔BTDC〕 (度)		7	←
アイドル回転数 (rpm)	M/T	700~800	←
	A/T(Nレンジ)	700~800	←
アイドルCO濃度〔AIカット時〕 (%)		2.0 以下	2.5 以下
アイドルHC濃度〔AIカット時〕 (ppm)		800 以下	←
アイドルバキューム (mmHg)	M/T	420 以上	←
	A/T(Nレンジ)	420 以上	←
圧縮圧力〔250rpm〕 (kg/cm ²)	基準値	11.5	←
	限度	9.0	←
	気筒差	1.0	←
ディストリビュータ	コンタクトポイント 接触抵抗限度(Ω)	—	10
	コンタクトポイント ヒールすき間(mm)	0.45±0.05	←
	カムクロージング アングル (度)	52±6	←
スパークプラグギャップ (mm)		0.7~0.8	←
レジステイブコード抵抗値限度 (KΩ)		25/1本	←
ファーストアイドル回転数 (rpm)		M/T 2500~2900 A/T 2400~2800	2400~2800
スロットルポジション回転数 (rpm)		1000~1200	—
チョークコイルとPTCの総合抵抗 (Ω)		8.5~9.5 (PTCなし)	6.5~7.5
締め付けトルク (kg-cm)	シリンダヘッド	1000~1200	←
	マニホールド	420~480	←
ラジエタキャップ開弁圧 (kg/cm ²)	基準値	0.75~1.05	←
	限度	0.6	←
冷却水容量 (ℓ)		8.0	←
不凍液混合比〔 〕内は寒冷地 (%)		30〔50〕	←
潤滑油容量 (ℓ)	全容量	5.0	←
	オイルパン容量	3.9	←
使用エンジンオイル 〔 〕内は寒冷地		〔キャツスル モーターオイル〕 スーパーデラツクス 10W-30 ゴールデンスペシャル 10W-40 クリーンスーパー 20W-40〔10W-30〕 スペシャル 20W-40 〔10W-30〕 クリーンカスタム SAE30〔SAE20〕	〔キャツスル モーターオイル〕 クリーンスーパー 20W-40〔10W-30〕 クリーンカスタム SAE30〔SAE20〕

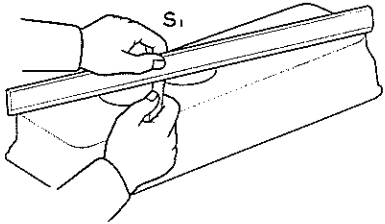
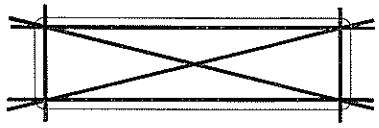
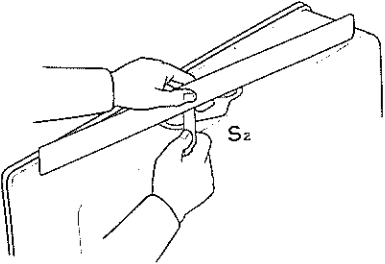
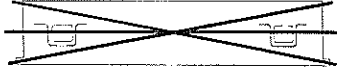
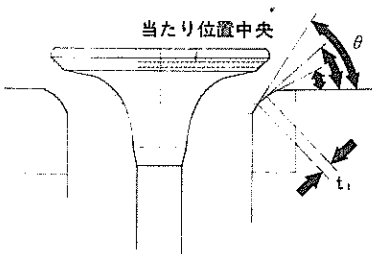


1-4 エンジン サービス資料

エンジン型式		M-U	M-EU	4M-U	
ファンベルトたわみ量 〔押力 10kg〕 (mm)	ファンベルト	8~12 ウオータポンプ プーリ×クランク プーリ	←	←	
	エアポンプ ベルト	18.0~21.5 エアポンププー リ×クランクプ ーリ	←	←	
バッテリー比重〔液温20°C〕		1.26	←	←	
バルブすき間 (mm)	I N	冷間0.25 温間0.28	←	←	
	E X	冷間0.33 温間0.35	←	←	
点火時期〔BTDC〕 (度)		16±2	12	16±2	
アイドル回転数 (rpm)	M/T	700~800	←	←	
	A/T (Nレンジ)	700~800	←	←	
アイドルCO濃度〔AIカット時〕 (%)		2.0 以下	1.0~2.0	2.0以下	
アイドルHC濃度〔AIカット時〕 (ppm)		800 以下	←	←	
アイドルバキューム (mmHg)	M/T	400 以上	←	←	
	A/T (Nレンジ)	400 以上	←	←	
圧縮圧力〔250rpm〕 (kg/cm ²)	基準値	11.0	←	←	
	限度	9.0	←	←	
	気筒差	1.0	←	←	
ディストリビュータ	コンタクトポイント 接触抵抗限度 (Ω)	10	←	←	
	コンタクトポイント ヒールすき間(mm)	0.30±0.05	←	0.2~0.4 (エアギャップ)	
	カムクロージング アングル (度)	41±4	←	←	
スパークプラグギャップ (mm)		0.7~0.8	←	←	
レジステイブコード抵抗値限度 (KΩ)		25/1本	←	←	
ファーストアイドル回転数 (rpm)		2300~2700	←	2300~2700	
スロットルポジションナ回転数 (rpm)		900~1000	←	900~1000	
チョークコイルとPTCの総合抵抗値 (Ω)		7.7~8.7	←	7.7~8.7	
締め付けトルク (kg-cm)	シリンダヘッド	750~850	←	←	
	マニホールド	I N	150~210	←	←
		E X	250~310	←	←
ラジエタキャップ開弁圧 (kg/cm ²)	基準値	0.75~1.05	←	←	
	限度	0.6	←	←	
冷却水容量 (ℓ)		11.0	←	←	
不凍液混合比〔 〕内は寒冷地 (%)		30〔50〕	←	←	
潤滑油容量 (ℓ)	全容量	5.2	←	←	
	オイルパン容量	4.4	←	←	
使用エンジンオイル 〔 〕内は寒冷地		〔キャツスル モーターオイル〕 クリーンスーパー 20W-40〔10W-30〕 クリーンカスタム SAE30〔SAE20〕	←	←	

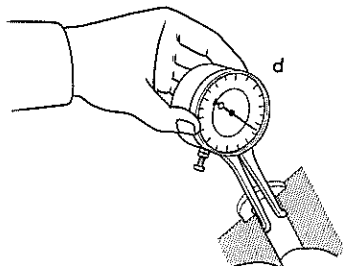
〔シリンダ ヘッド関係〕

シリンダ ヘッド

符号	エンジン型式	16R-J 18R-U	M-U M-E U 4M-U
S ₁	下面ひずみ限度 (mm)	0.05	←
<p>測定方法</p> 		<p>測定箇所</p> 	
S ₂	マニホールド取り付け面ひずみ限度 (mm)	I N	0.08
		E X	0.10
<p>測定方法</p> 		<p>測定箇所</p> 	
t ₁	バルブシート当たり幅 (mm)	I N	1.2~1.6
		E X	1.2~1.6
θ	バルブシート修正角度 (度)	I N	25, 45, 60
		E X	30, 45, 65
			

M2587~M2591

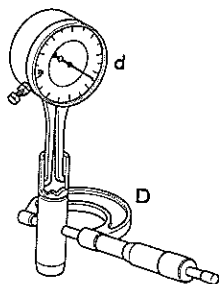
符号	エンジン型式		16R-J 18R-U		M-U M-EU 4M-U
			IN	EX	
d	バルブガイド ブシュ穴径 (mm)	STD	IN	14.000~14.018	13.000~13.018
			EX	14.000~14.018	13.000~13.018
		O/S0.05	IN	14.050~14.068	13.050~13.068
			EX	14.050~14.068	13.050~13.068
バルブガイドブシュ打ち込み温度 (°C)			常温	80~100	



M2592

バルブガイドブシュ

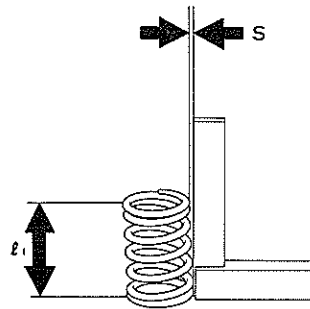
符号	エンジン型式		16R-J 18R-U		M-U M-EU 4M-U
			STD	O/S0.05	
D	外	径 (mm)	STD	14.023~14.041	13.025~13.035
			O/S0.05	14.073~14.091	13.075~13.085
d	内径 (mm)		8.01~8.03	←	
—	突き出し量 (mm)		15.8~16.2	—	



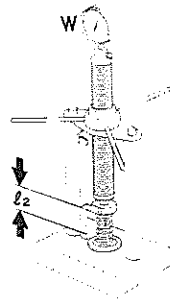
M2593

バルブ スプリング

符号	エンジン型式	16R-J 18R-U		M-U M-E-U 4M-U
		ℓ_1	自由長 (mm)	インナ
		アウト	46.5	46.9
S	傾き限度 (直角度) (自由状態にて)	インナ	1.6	←
		アウト	1.6	←



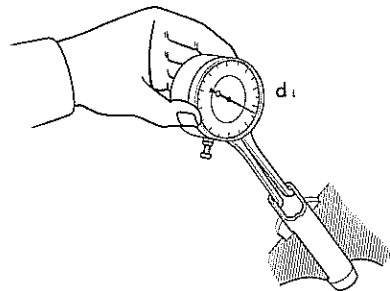
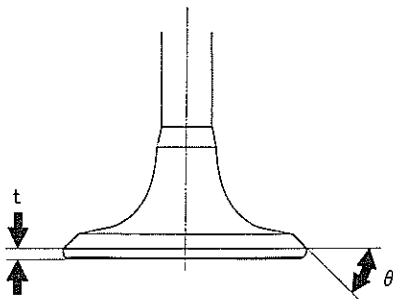
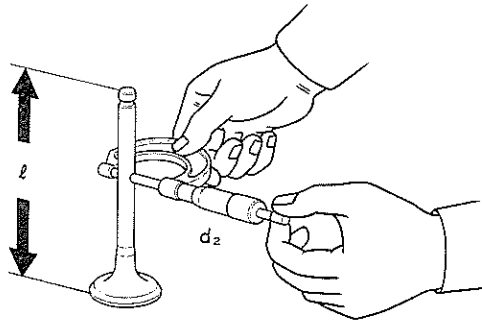
ℓ_2	取り付け長さ (mm)	インナ	36.8	37.9	
		アウト	40.8	41.4	
W	取り付け荷重 (kg)	基準値	インナ	7.6	6.4~7.8
			アウト	26.3	17.1~21.1
		限度	インナ	6	←
			アウト	21	15



M2594 M2595

バルブ

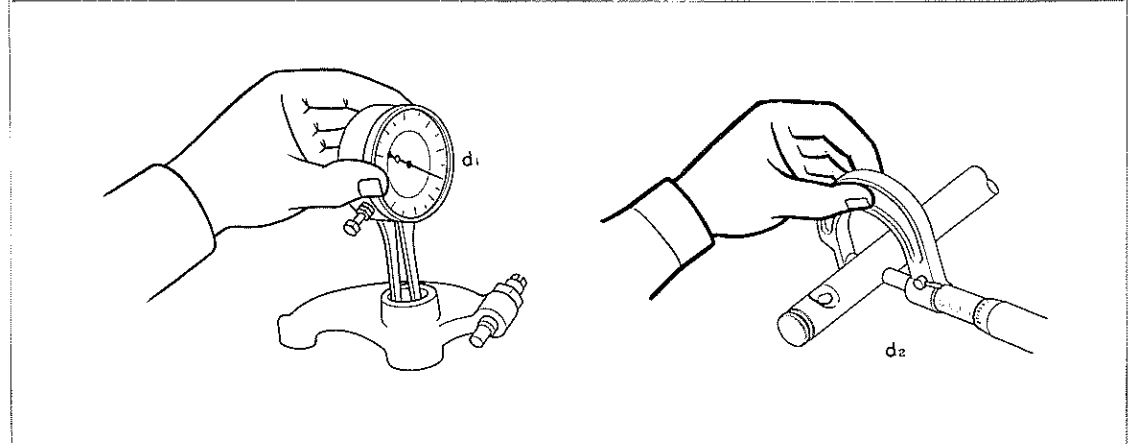
符号	エンジン型式		16R-J 18R-U		M-U M-EU 4M-U
ℓ	全長 (mm)	基準値	I N	113.2	116.3
			E X	113.2	112.8
		限度	I N	112.7	115.8
			E X	112.7	112.3
d_2	バルブステム外径 (mm)	I N	7.970~7.985	←	
		E X	7.960~7.975	←	
t	バルブヘッド肉厚 (mm)	基準値	I N	1.1~1.5	0.7~1.3
			E X	0.7~1.3	←
		限度	I N	0.6	←
			E X	0.6	←
θ	当たり面角度 (度)	I N	45	←	
		E X	45	←	
d_1-d_2	ガイドブッシュとの油すき間 (mm)	基準値	I N	0.025~0.060	←
			E X	0.035~0.070	←
		限度	I N	0.08	0.10
			E X	0.10	0.13



M2596~M2598

バルブ ロツカ シャフト & ロツカ アーム

符号	エンジン型式	16R-J 18R-U	M-U M-EU 4M-U
d_2	ロツカ シャフト 外径 (mm)	18.464~18.483	18.472~18.493
d_1	ロツカ アーム 内径 (mm)	18.500~18.515	18.494~18.515
d_1-d_2	ロツカ シャフトと ロツカ アームの油すき間 (mm)	基準値	0.017~0.051
		限度	0.08
		0.06	0.06

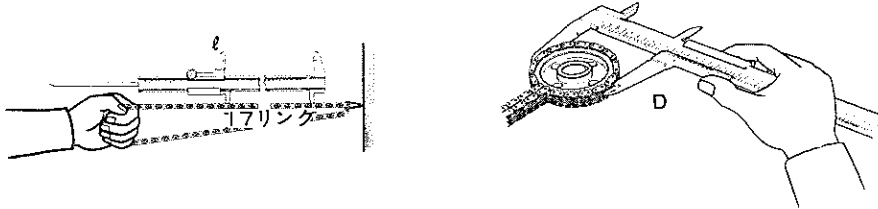


M2599 M2600

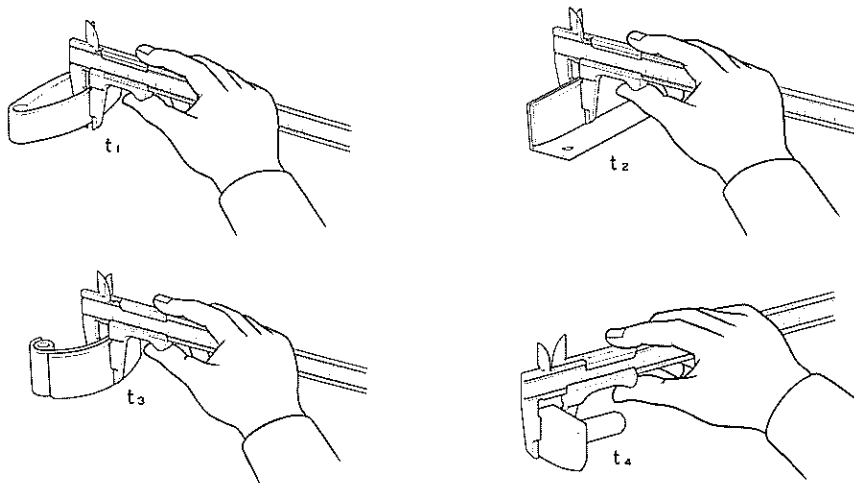
〔タイミング チェーン, カムシャフト関係〕

タイミング チェーン & ギヤ

符号	エンジン型式	16R-J 18R-U	M-U M-EU 4M-U
ℓ	チェーンの伸び限度 (17リンク間) (mm)	147.0	←
D	タイミングギヤ外径 (チェーンを取り付けた状態) (mm)	クランクシャフト用	60.0
		カムシャフト用	78.2
		ポンプドライブシャフト用	114.5

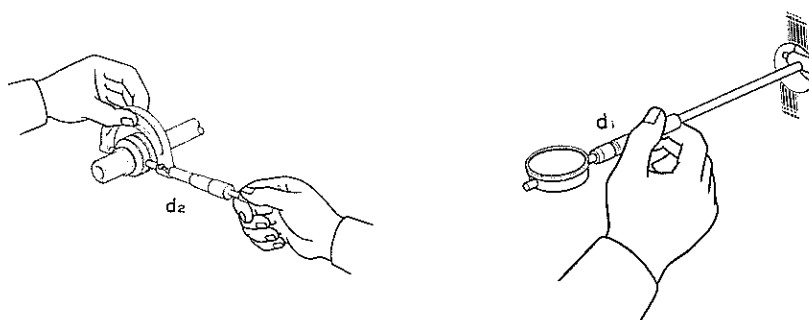


t_1	バイブレーション ダンパ肉厚限度 (mm)	サブ ASSY	—	4.0
t_2		No.1	5.0	—
		No.2	5.7	5.0
t_3	チェーン テンシヨナ スリツパ肉厚限度 (mm)	6.8	—	
t_4	チェーン テンシヨナ ブラシジャ肉厚限度 (mm)	11.4	—	

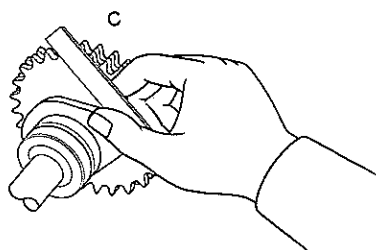


ポンプ ドライブ シャフト & ベアリング

符号	エンジン型式	16R-J 18R-U	M-U M-E U 4M-U		
d ₂	ジャーナル外径 (mm)	No.1 (フロント用)	45.959~45.975	40.959~40.975	
		No.2 (リヤ用)	40.959~40.975	32.959~32.975	
d ₁	ベアリング内径 (mm)	No.1 (フロント用)	46.000~46.025	41.000~41.025	
		No.2 (リヤ用)	41.000~41.025	33.000~33.025	
d ₁ -d ₂	油すき間 (mm)	No.1	基準値	0.025~0.066	←
			限度	0.08	←
		No.2	基準値	0.025~0.066	←
			限度	0.08	←



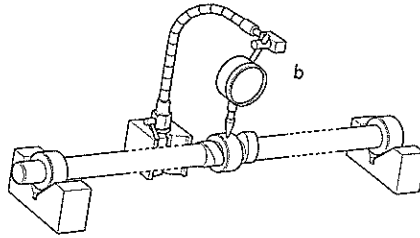
C	スラストすき間 (mm)	基準値	0.06~0.13	←
		限度	0.3	←



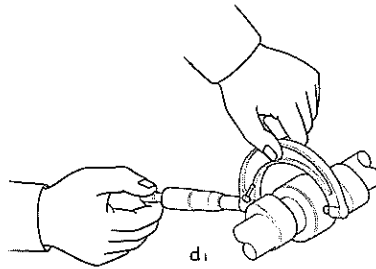
R系……スラスト プレートとジャーナルの間
M系……スラスト プレートとドライブ ギヤの間

カムシャフト & ベアリング

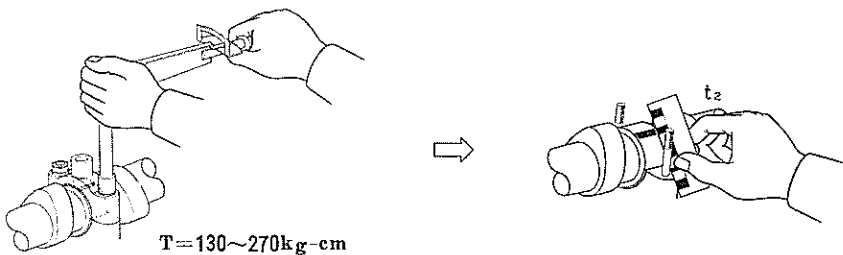
符号	エンジン型式	16R-J 18R-U	M-U M-EU	4M-U
b	曲り限度 (mm)	0.10	0.03	←



d ₁	ジャーナル外径 (U/Sについては仕上げ寸法) (mm)	S T D	34.972 ~ 34.996	33.979 ~ 33.995	←
		U/S0.125	34.847 ~ 34.871	—	—
		U/S0.25	34.722 ~ 34.746	—	—



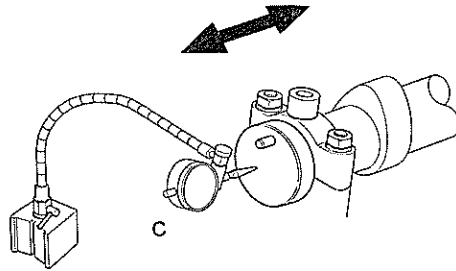
t ₂	ジャーナル油すき間 (mm)	基準値	0.03 ~ 0.055	0.017 ~ 0.057	←
		限度	0.1	←	←



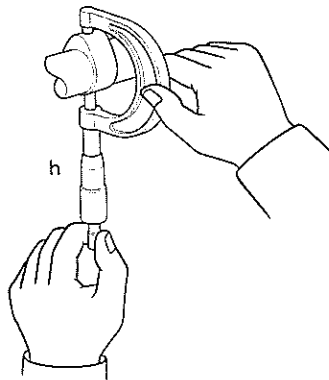
M2608~M2611

符号	エンジン型式		16R-J	M-U	
			18R-U	M-EU	4M-U
C	スラストすき間 (mm)	基準値	0.042 ~ 0.168	0.08 ~ 0.18	←
		限度	0.25	0.3	←

スラスト方向にこじる



h	カム高さ (mm)	基準値	IN	43.99 ~ 44.09	43.487	42.664
			EX	44.09 ~ 44.19	43.550	42.727
		限度	IN	43.70	43.08	42.26
			EX	43.80	43.15	42.32

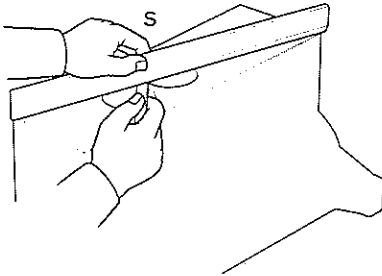


〔シリンダ ブロツク関係〕

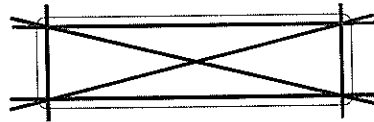
シリンダ ブロツク

符号	エンジン型式	16R-J 18R-U	M-U M-EU	4M-U
S	上面ひずみ限度 (mm)	0.05	←	←

測定方法

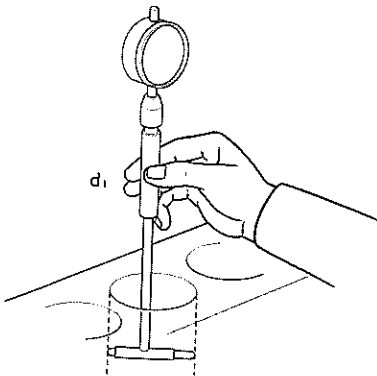


測定箇所

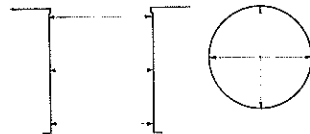


d	シリンダ (mm)	内径 STD	88.50 ~ 88.55	74.99 ~ 75.04	79.99 ~ 80.04
		摩耗量限度	0.2	←	←
		テーパー, だ円度	0.02以下	←	←
		シリンダ内径差	0.05以下	←	←
		ホーニング時	0.02以下	←	←

測定方法



測定箇所



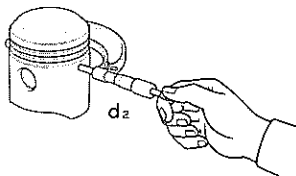
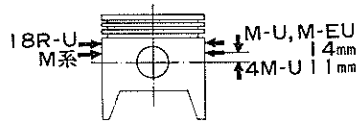
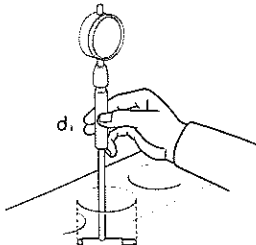
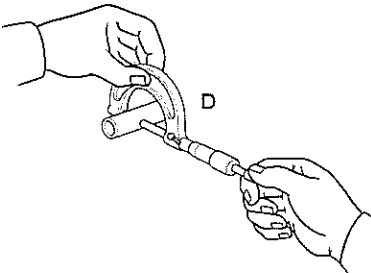
クランク シャフト & ベアリング

符号	エンジン型式	16R-J 18R-U	M-U M-E U 4M-U	
b	曲り限度 (mm)	0.03	←	
d	ジャーナル外径 (U/Sについては仕上げ寸法) (mm)	S T D	59.976 ~ 60.000	59.988 ~ 60.012
		U/S 0.05	—	59.936 ~ 59.946
		U/S 0.25	59.701 ~ 59.711	59.730 ~ 59.740
		U/S 0.50	59.451 ~ 59.461	59.480 ~ 59.490
	クランクピン外径 (U/Sについては仕上げ寸法) (mm)	S T D	52.976 ~ 53.000	51.976 ~ 52.000
		U/S 0.05	—	51.925 ~ 51.939
		U/S 0.25	52.701 ~ 52.711	51.725 ~ 51.735
		U/S 0.50	52.451 ~ 52.461	51.475 ~ 51.485
テーパー, だ円度 (mm)		0.007以下	0.02以下	
C	スラストすき間 (mm)	基準値	0.02 ~ 0.22	0.05 ~ 0.25
		限度	0.3	←
スラストワッシャ O/S 種類		—	0.125, 0.25	
t	ジャーナル油すき間 (mm)	基準値	0.02 ~ 0.05	0.034 ~ 0.058
		限度	0.08	0.10
<p>R系 T=950~1150kg-cm M系 T=990~1090kg-cm</p>				

M2953 M3018 M2616 M3019 M3020

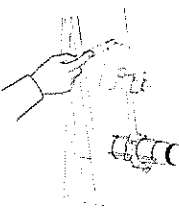
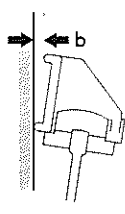
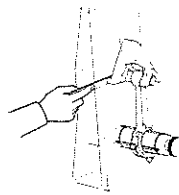
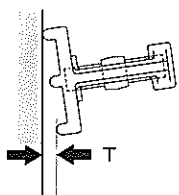
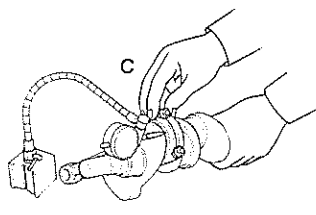
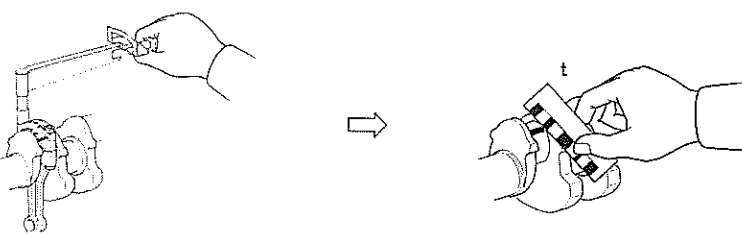
[ピストン関係]

ピストン & ピストン リング

符号	エンジン型式		16R-J	M-U	4M-U	
			18R-U	M-EU		
d ₂	ピストン外径 (mm)	S T D	88.44 ~ 88.49	74.92 ~ 74.97	79.93 ~ 79.98	
		O/S 種類	0.05, 0.07	0.5, 0.75, 1.00	←	
d ₁ -d ₂	シリンダとのすき間 (mm)		0.05 ~ 0.07	0.06 ~ 0.08	0.05 ~ 0.07	
測定方法			測定箇所			
						
C ₁	リングとリングみぞの すき間 (mm)	コンプレッション No.1	0.03 ~ 0.07	←	←	
		コンプレッション No.2	0.03 ~ 0.07	0.02 ~ 0.06	0.02 ~ 0.09	
C ₂	リング合い口すき間 (mm)	コンプレッション No.1	0.10 ~ 0.28	←	←	
		コンプレッション No.2	0.15 ~ 0.30	0.10 ~ 0.28	0.15 ~ 0.28	
		オイル	0.2 ~ 0.5	0.20 ~ 0.90	←	
D	ピストン ピン外径 (mm)		22.004 ~ 22.016	21.997 ~ 22.009	←	
ピンとボスのかん合温度 (°C)			約 80	約 60	←	
						

M2615 M2617~M2621

コネクティング ロッド & ベアリング

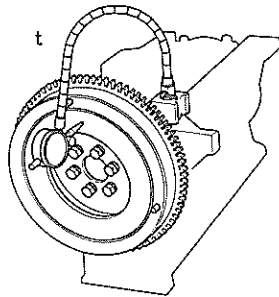
符号	エンジン型式	16R-J 18R-U	M-U M-EU 4M-U
b	曲がり限度 (100mmにつき) (mm)	0.05	←
測定方法		測定箇所	
			
T	ねじれ限度 (100mmにつき) (mm)	0.15	←
測定方法		測定箇所	
			
C	大端部スラストすき間 (mm)	基準値	0.16 ~ 0.26
		限度	0.3
			0.160 ~ 0.296
			
t	ベアリング油すき間 (mm)	基準値	0.025 ~ 0.055
		限度	0.08
			0.021 ~ 0.053
ベアリング U/S 種類		0.25, 0.50	0.05, 0.25, 0.50
 <p>R系 T=540~660kg-cm M系 T=420~480kg-cm</p>			

S5688 S5690 S5689 S5691 M2622~M2624

〔フライ ホイール関係〕

フライ ホイール

符号	エンジン型式	16R-J 18R-U	M-U M-EU 4M-U
t	振れ限度 (mm)	0.3	0.1



M2625

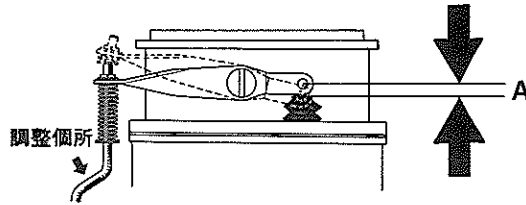
〔フューエル〕

キャブレタ

符号	型	式	16R-J	18R-U	M-U	4M-U
—	メーン ジェット 径	ファースト (mm)	1.12	M/T車 1.12 A/T車 1.16	1.10	←
		セカンド (mm)	1.50	1.80	←	←
—	スロージェット 径	ファースト (mm)	0.54	0.55	0.52	←
		セカンド (mm)	0.85	0.5	0.70	←
—	パワー ジェット 径	(mm)	0.65	0.5	0.50	0.53
—	ポンプ ジェット 径	(mm)	0.45	0.5	0.48	←
A	加速ポンプ ストローク	(mm)	4.0	4.25~4.75	5.5	←
—	フューエル レベル (ボデー上面より)	(mm)	21~23	←	19~21	←
B	フロート	上昇 時 (mm)	12	3.5	13	←
C	調整	下降 時の リップ すき 間 (mm)	1.1~1.3	0.9~1.1	←	←
D	ファースト	全閉 角度 (度)	9	←	←	←
E	スロットル	セコ タ ツ テ (度)	57~61	←	62~66	←
F	バルブ	全開 角度 (度)	89~91	←	←	←
G	セカンド	全閉 角度 (度)	20	←	←	←
—	スロットル	全開 角度 (度)	83~87	74~76	89~91	←
H	キ ッ ク ア ッ プ	ファースト スロットル バルブ全開のときのセカンド スロットル バルブとボデーのすき間 (mm)	0.1~0.3	←	0.3~0.5	←
I	ファースト	チョーク バルブ全閉 時のファースト スロ ッ ト ル バ ル ブ 角 度 (度)	21~23	M/T 21~23 A/T 22~25	23	25
—	アイドル	暖機後のエンジン回転数 (rpm)	M/T2500~2900 A/T2400~2800	2400~2800	2300~2700	←
J	ア ン	スロットル バルブ全開時のチョーク バルブ角度 (度)	46~48	←	39~41	←
K	ロ ー ダ	チョーク バルブ全閉 角度 (度)	20	←	15	←
—	アイドル アジャスティング スクリュー	リセットもどし量 (回)	約 3	約 1¼	約 3½~3¾	約 3¾~4
L	スロットル	TP作動時のファースト スロットル バルブ角度 (度)	15~17	—	14~16	15~17
—	ポジション	TP作動時のエンジン回転数 (rpm)	1000~1200	—	900~1000	←
M	チ ョ ー ク	チョーク ブレーカ作動時のチョーク バルブ角度 (度)	38~40	←	36~38	←
N	ブ レ ー カ	チョーク ブレーカ作動時のチョーク バルブ上側とキャブレタ ボアとのすき間 (mm)	1.7~1.9	2.3~2.5	2.5~2.7	←
O	チ ョ ー ク オ ー プ ナ	チョーク オープナ作動時のチョーク バルブ角度 (度)	—	55~59	—	—
—	チ ョ ー ク	バルブ全閉 温度 (°C)	20	←	←	←
P	電 熱 チ ョ ー ク	コイル+PTC抵抗値 (Ω)	8.5~9.5 (PTCなし)	6.9~7.5	7.7~8.7	←

(注) バルブ角度はいずれも水平面からの角度を示す

加速ポンプ ストローク

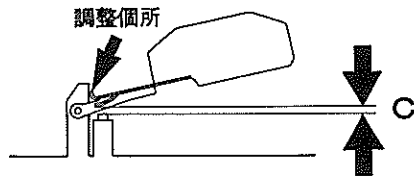
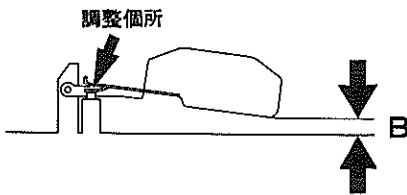


フロート関係

上昇位置

下降位置

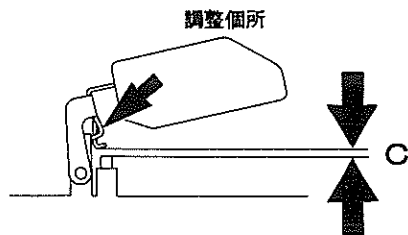
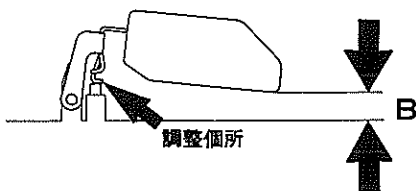
R系



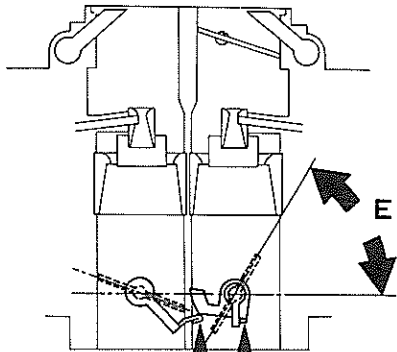
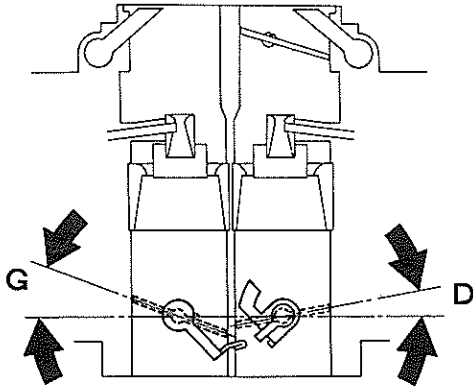
上昇位置

下降位置

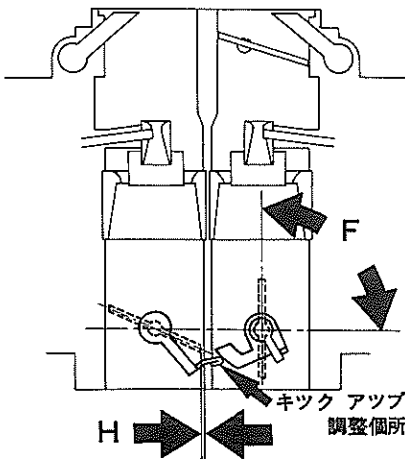
M系



スロットル バルブ関係

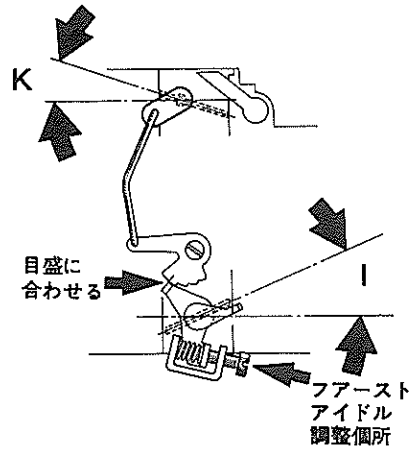
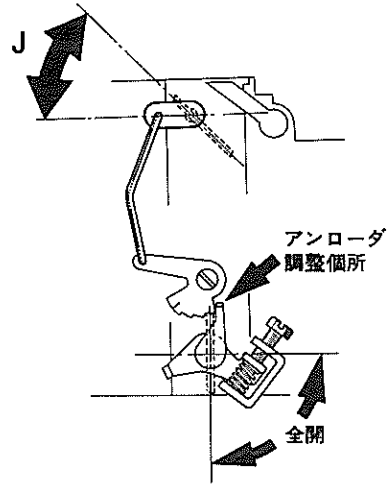


タッチした セコ タッチ調整個所
状態

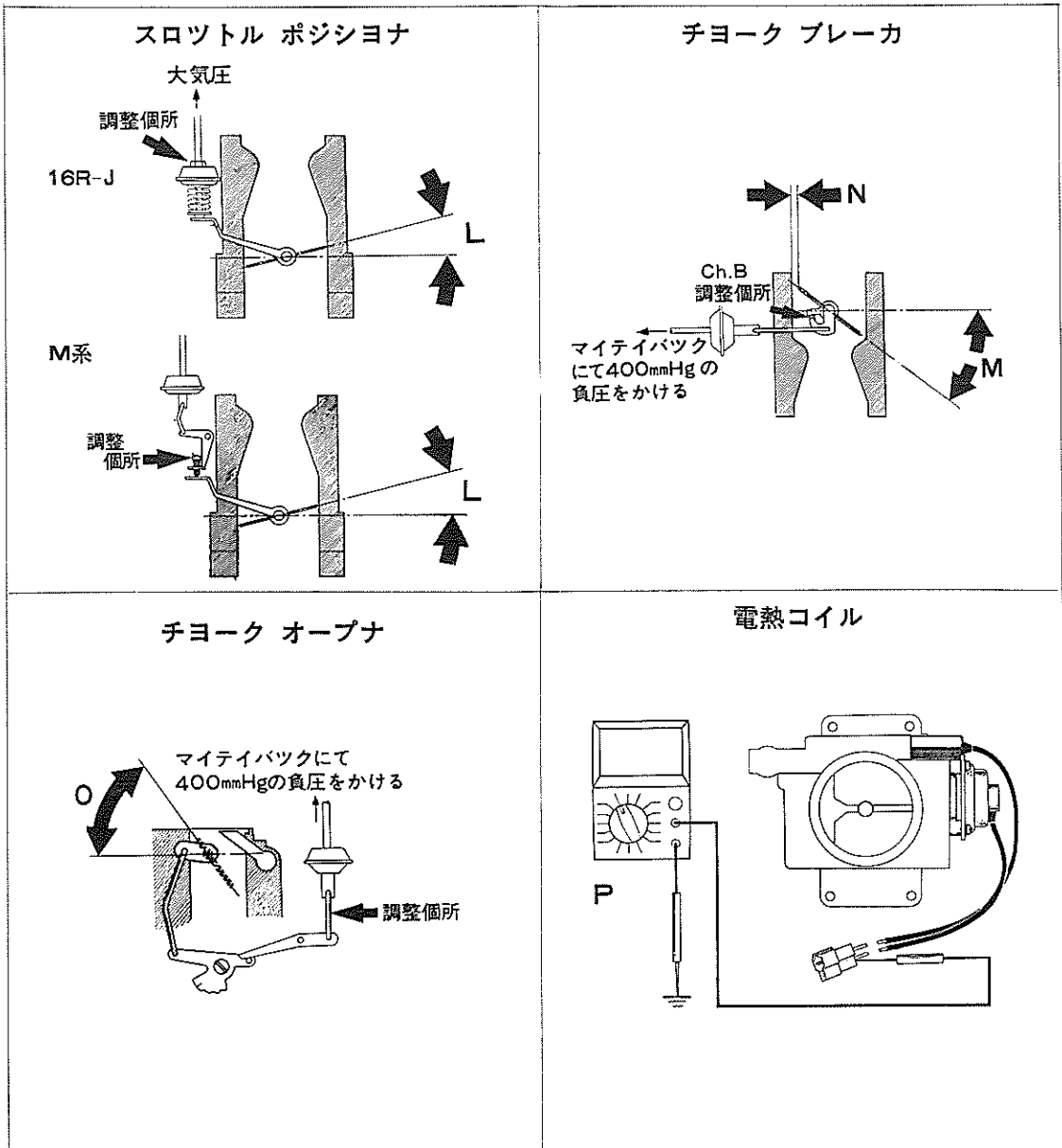


キック アップ
調整個所

チョーク バルブ関係



M2631~M2635



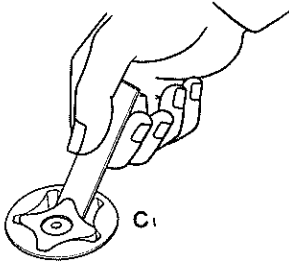
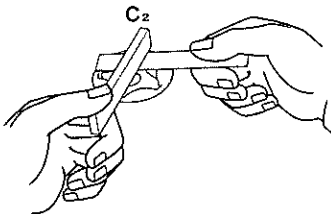
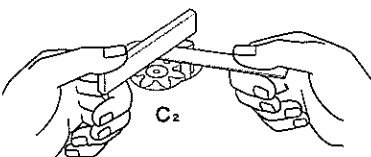
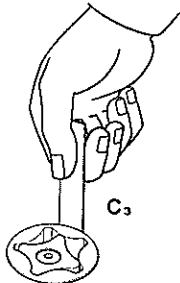
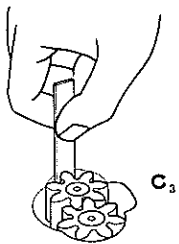
M2636 ~ M2640

フューエル ポンプ

エンジン型式	16R-J 18R-U	M-U	M-EU	4M-U
ポンプ型式	ダイヤフラム式	←	電磁式	ダイヤフラム式
吐出圧 (吐出側締め切り時) 〔エンジン回転500~5000rpm〕(kg/cm ²)	0.20~0.30	0.33~0.38	—	0.30~0.38
吸入圧 (吸入側締め切り時) 〔エンジン回転rpm〕(mmHg)	300以上 〔1250〕	←	—	300以上 〔1000〕
吐出量 [吐出圧 2.5kg/cm ² 〔モータ電圧 12V〕] (ℓ/hr)	—	—	120	—
安全弁作動圧力 (kg/cm ²)	—	—	3.5~5.0	—

[ルブリケーション]

オイル ポンプ

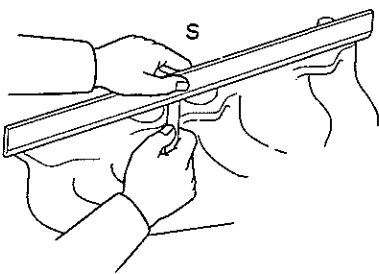

符号	エンジン型式	16R-J 18R-U	M-U M-EU 4M-U
	ポンプ型式	トロコイド式	ギヤ式
	リリーフバルブ開弁圧 (kg/cm ²)	3.5~4.5	5.0~6.0
C ₁	チップクリアランス (mm)	基準値	0.10~0.15
		限度	0.2
			
C ₂	サイドクリアランス (mm)	基準値	0.03~0.07
		限度	0.15
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>R 系</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>M 系</p>  </div> </div>			
C ₃	ボデークリアランス (mm)	基準値	0.10~0.16
		限度	0.2
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>R 系</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>M 系</p>  </div> </div>			

M2641~M2645

〔インテーク & エキゾースト〕

マニホールド

符号	エンジン型式	16R-J 18R-U	M-U	M-EU	4M-U
S	シリンダヘッド取り付け面のひずみ限度 (mm)	IN	0.3	0.1	0.3
		EX	0.3	←	←

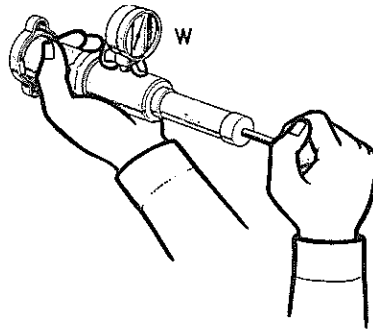
測定方法	測定箇所
	

M2646 M2647

[クーリング]

ラジエータ

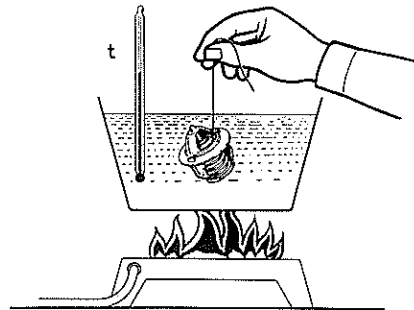
符号	エンジン型式	16R-J 18R-U	M-U M-EU 4M-U
—	冷却水量 (ℓ)	M/T	2.3
		A/T	2.2
W	ラジエータキャップ 開弁圧力 (kg/cm ²)	基準値	0.75~1.05
		限度	0.6



M2648

サーモスタット

符号	エンジン型式	16R-J 18R-U	M-U M-EU 4M-U
	型式	ワックス	←
t	開き始め温度 (°C)	80~84	←
	全開温度 (°C)	95	←



M2649

ウォーターポンプ

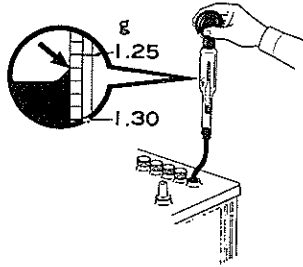
エンジン型式	16R-J 18R-U	M-U M-EU 4M-U
ベアリングかん入温度 (°C)	75~85	←

〔エンジン エレクトリカル〕

バッテリー

() 内は寒冷地

符号	エ	ン	ジ	ン	型 式	16R-J 18R-U	M-U M-E U 4M-U	
電	圧 (V)					12	←	
容	量 [20時間率] (AH)					35(60)	←	
g	比	重				全充電時 (液温20°C)	1.260	←
						各液そり差	0.025	←

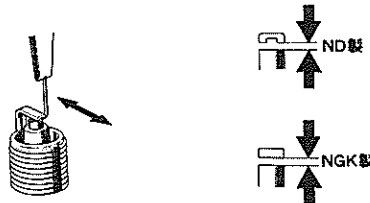


M2650

スパーク プラグ

() 内は寒冷地

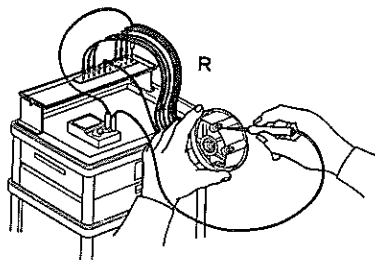
符号	エ	ン	ジ	ン	型 式	16R-J 18R-U	M-U M-E U 4M-U
型	式				ND製	W14EX-U	W16EXR-U (W14EXR-U)
					NGK製	BP5EA	BP5REA-L (BPR5EA)
C	ギ ャ ッ プ (mm)				0.7~0.8	←	



M2651

レジステイブ コード

符号	エ	ン	ジ	ン	型 式	16R-J 18R-U	M-U M-E U 4M-U
R	コード抵抗限度 (KΩ/1本)				25以下	←	

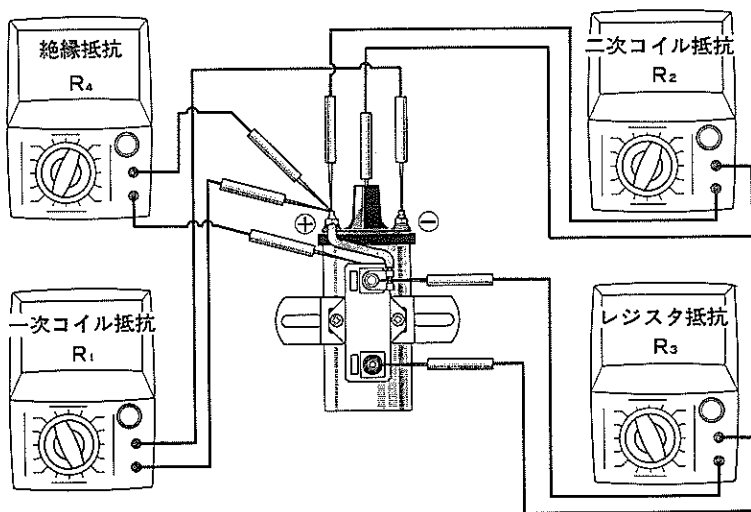


M2656

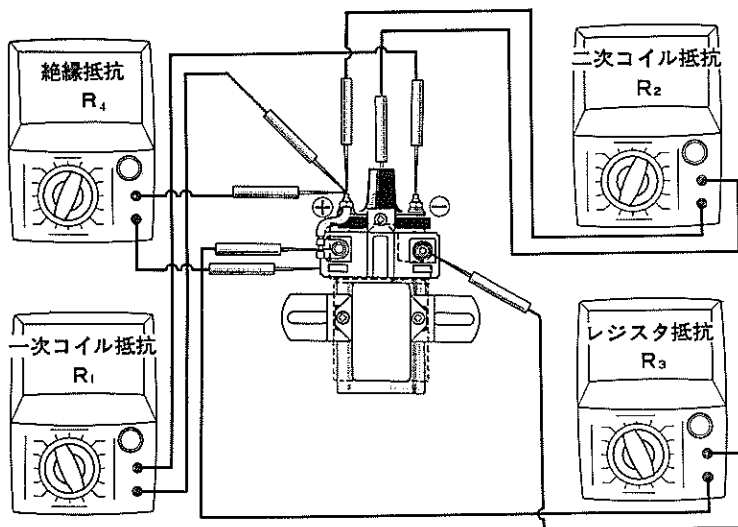
イグニション コイル

符号	エンジン型式	16R-J	18R-U M-U M-EU	4M-U
R ₁	一次コイル抵抗 (Ω)	1.3~1.5	1.4~1.6	←
R ₂	二次コイル抵抗 (Ω)	6900~10300	11200~16800	←
R ₃	レジスタの抵抗 (Ω)	1.3~1.7	←	1.1~1.3
R ₄	絶縁抵抗 (Ω)	∞	←	←

〔16R-J〕



〔18R-U, M-U, M-EU, 4M-U〕



ディストリビュータ

符号	エンジン型式	16R-J	18R-U	M-U M-E U	4M-U
r	ポイント接触抵抗限度 (Ω)	—	10	←	—
C ₁	コンタクトポイント ヒールすき間 (mm)	0.45±0.05	←	0.30±0.05	—
θ	カム クローシング アングル (度)	52±6	←	41±4	—
	カム クローシング アングルの振れ限度 (度)	3	←	←	—
C ₂	ダンピング スプリング ギャップ (mm)	0.05~0.45	←	—	—
R	シグナル ジェネレータ 直流抵抗 (Ω)	—	—	—	160±30
C ₃	エア ギ ャ ッ プ (mm)	—	—	—	0.2~0.4
C ₄	ガバナ シャフト スラストすき間 (mm)	0.15~0.50	←	←	←

M0834 M0839 M0835 M2652~2655

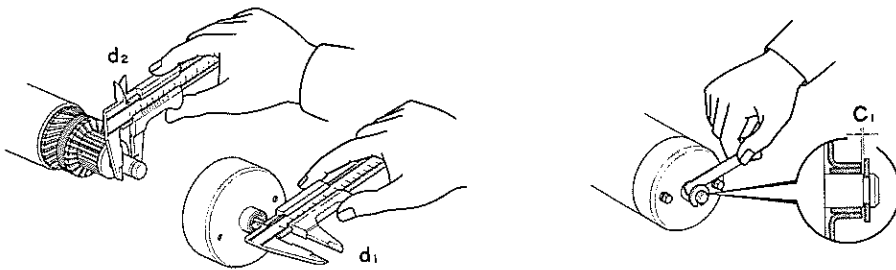
エンジン型式	16R-J	18R-U
バキューム進角 (度/mmHg)	立ち上がり/58~102	立ち上がり/62~98
	2.5/144~4.7/136	2.8/145~4.4/135
	7.2/248~8.8/232	7.0~9.0/240
	11/362~13/358	11.0~13.0/360
ガバナ進角 (度/rpm) 〔ディストリビュータ回転数〕	立ち上がり/360~640	立ち上がり/400~600
	1.9~3.9/900	2.15~3.65/900
	7.5~9.5/1500	7.75~9.25/1500
	11~13/2750	11/2660~13/2840
	10.9~12.9/3000	10.9~12.9/3000

エンジン型式		M-U	4M-U	
バキューム進角 (度/mmHg)	メイン, サブ同一 負圧特性 (メイン室, サブ室に 同時に同一負圧をか けた場合の特性)	立ち上がり/33~87	←	
		1.3~4.3/110	←	
		3.5~6.5/160	←	
	サブ特性	7/277~9/243	←	
		立ち上がり/33~87	←	
		1.3~4.3/110	←	
		4/171~6/149	←	
ガバナ進角 (度/rpm) 〔ディストリビュータ回転数〕	—		上 限	下 限
			-5/15 -1/50~300	0.5/0~350
	0/474~626		0/400	0/400
	2.3/857~2.4/723		-1/500~544	0.5/450~516
	5.8/1162~7.2/1138		4.8/1016~6.2/984	
	7.1~8.6/1899		6~7.5/1700	
	9.0/2708~11.0/2892		8.1/2525~9.9/2675	
	8.9~10.9/3000		7.7~9.7/3000	

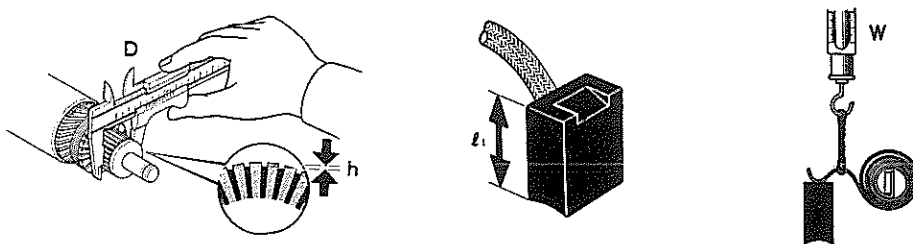
エンジン型式	M-EU
バキューム進角 (度/mmHg)	0/124~156
	2.8/197~4/183
	5.1~7.1/240
	7.9/298~9.1/282
	10/357~12/363
ガバナ進角 (度/rpm) 〔ディストリビュータ回転数〕	0/511~689
	1.9~3.4/912
	7/1426~9/1474
	6.5~8.5/3000

スタータ

符号	エンジン型式	16R-J 18R-U	M-U M-EU	4M-U M-EU(寒冷地)	16R-J(寒冷地) 18R-U(//)	
モーター型式		直流直巻	←	←	←	
公称電圧 (V)		12	←	←	←	
公称出力 (KW)		0.8	←	1.0	←	
無負荷特性 (電圧11Vにて)		電流50A以下 回転数 5000rpm以下	←	←	←	
d_2	アーマチュア シャフト	外径 (mm)	12.425~12.440	←	←	
d_1		エンド フレーム ブシュ内径 (mm)	STD	12.475~12.505	←	←
			U/S種類	0.3, 0.5	←	←
d_1-d_2		ブシュ すき間 (mm)	基準値	0.035~0.077	←	←
			限度	0.2	←	←
C_1	スラストすき間	0.05~1.0	←	←	←	



D	コンミュテータ	外径 (mm)	基準値	32.7	←	←	←
			限度	31	←	←	←
h		マイカ深さ (mm)	基準値	0.5~0.8	←	←	←
			限度	0.4	←	←	←
ℓ_1	ブラシ	長さ (mm)	基準値	16	←	19	←
			限度	10	←	12	10
W		スプリング 取り付け 荷重 (g)	基準値	850~1150	←	1020~1380	←
			限度	600	←	←	←



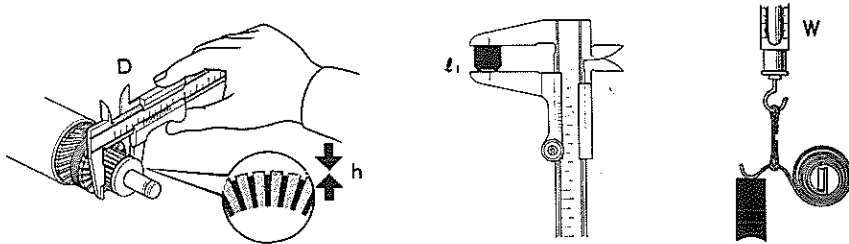
M2657~M2661

符号	エンジン型式	16R-J 18R-U	M-U M-EU	4M-U M-EU (寒冷地)	16R-J(寒冷地) 18R-U(")
l_2	マグネット	ムービング スタッド 長さ (mm)	34(参考)	34(参考)	←
C_2	スイッチ	ピニオン ギヤツブ (mm)	0.1~4.0	←	←



M2662 M2663

符号	エンジン型式	M-U (寒冷地) 4M-U (")	
モ	ター	直流直巻リダクション型	
公	称	電	圧 (V)
			12
公	称	出	力 (KW)
			1.4
無	負	荷	特 性
			電圧 [11.5V] にて 電流90 A以下 回転数3500rpm以上
D	コンミューター	外 径 (mm)	基 準 値
			限 度
h	マイカ深さ (mm)	基 準 値	0.5~0.9
		限 度	0.2
l_1	ブ ラ シ	長 さ (mm)	基 準 値
			限 度
W	スプリング 取り付け 荷重 (g)	基 準 値	1445~1955
		限 度	1200



M2659 M2664 M2661

オルタネータ

符号	エンジン型式	16R-J STD DX		16R-J GL 18R-U 除くSTD および左記の OPT		M-U 4M-U		M-EU	
		公称電圧 (V)	12	←	←	←	←	←	←
最大出力 (A)	50	55	←	←	←	←	←	65	
無負荷回転数 (14V) (rpm)	820~1020	←	←	←	←	←	←	730~930	
出力回転数 (14V) (rpm)	4000以下	3500以下	4000以下	←	←	←	←	←	
ℓ	ブラシ長さ (mm)	基準値	12.5	←	←	←	←	←	←
		限度	5.5	←	←	←	←	←	←
d	スリップリング外径 (mm)	基準値	32.3~32.5	←	←	←	←	←	←
		限度	31.6	←	←	←	←	←	←

S4122 M2665

ゼネレータ レギュレータ

エンジン型式			16R-J 18R-U	M-U M-EU 4M-U
調整電圧 (V)			13.8~14.8	←
リレー作動電圧 (V)			4.0~5.8	←
C ₁	ボルテージ リレー	アーマチュアギャップ (吸引時) (mm)	0 以上	←
C ₂		コンタクトスプリングたわみ (吸引時) (mm)	0.2~0.6	←
C ₃		ポイントギャップ (静止時) (mm)	0.4~1.2	←
C ₄		アングルギャップ (吸引時) (mm)	0.5 以下	←
C ₅	ボルテージ レギュレータ	アーマチュアギャップ (吸引時) (mm)	0.3 以上	←
C ₆		コンタクトスプリングたわみ (吸引時) (mm)	0.2~0.6	←
C ₇		ポイントギャップ (静止時) (mm)	0.30~0.45	←
C ₈		アングルギャップ (吸引時) (mm)	0.2 以上	←

M2666~M2669

〔EFI関係〕

エア フロー メータ

抵抗値 (Ω)	E ₂ -V _S	20~60 (メジャーリング プレート全閉)
		※ 20~1000 (メジャーリング プレート全開)
	E ₂ -V _C	100~300
	E ₂ -V _B	200~400
	E ₁ -F _C	∞ (メジャーリング プレート閉)
		0 (メジャーリング プレート開)
	E ₂ -THA	10~20K (-20°C)
		4~7K (0°C)
		2~3K (20°C)
		0.9~1.3K (40°C)
0.4~0.7K (60°C)		

〔※〕 メジャーリング プレートを全閉から開いていくと抵抗値は20~1000Ωの範囲を大~小~大と変化しつつ大きくなる。

S8345

フューエル ポンプ

抵抗値 (Ω)	0.5~3.0
---------	---------

プレツシャ レギュレータ

燃 圧 (kg/cm ²)	2.3~2.7(大気圧のとき)
---------------------------	-----------------

インジェクタ

抵抗値 (Ω)	1.5~3.0
漏 れ	1 滴以下/10秒間

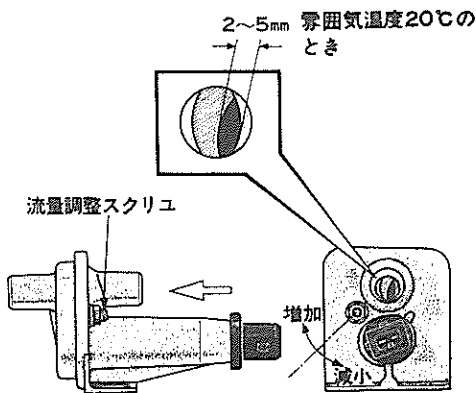
コールド スタート インジェクタ

抵抗値 (Ω)	3~5
漏 れ	1 滴以下/1分間

エア バルブ

抵抗値 (Ω)	40~60
バルブ全閉温度 (°C)	約60(雰囲気温度)

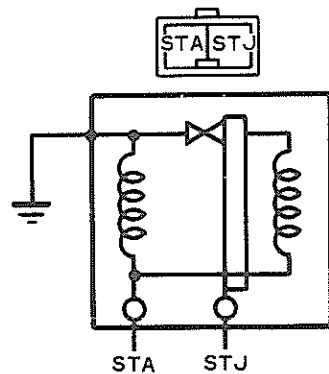
雰囲気温度約20°Cのときのバルブの状態



M0343

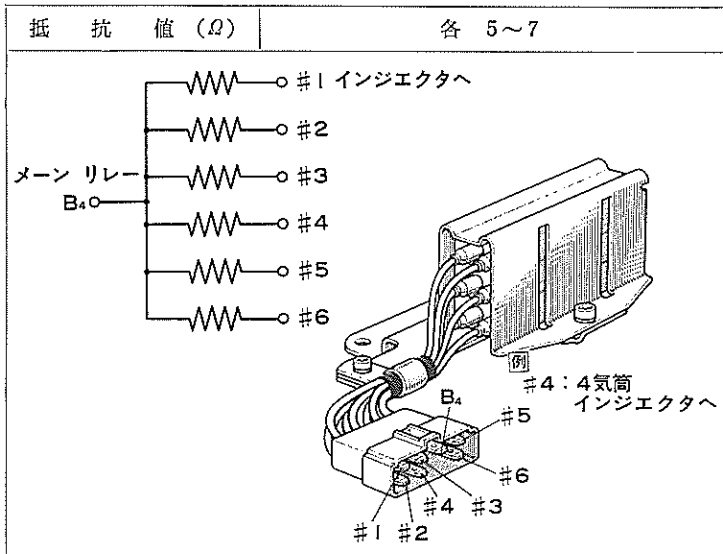
スタート インジェクタ タイム スイッチ

抵抗値 (Ω)	STJ-STA	20~40 (約35°C以下)
	STA-ポデー	40~60 (約35°C以上)
	STA-ポデー	20~80



M0344

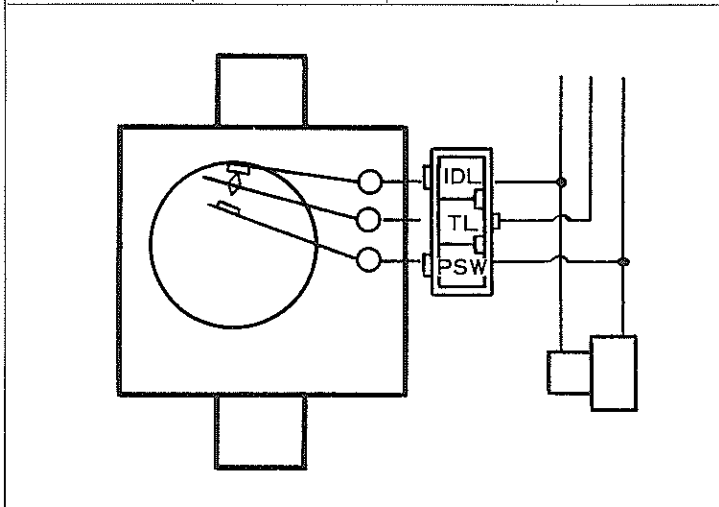
レジスタ



58325 S9317

スロットル ポジション センサ

スロットル開度 (全閉より)(度)	ストップ スクリューとリップのすき間 (mm)	IDL-TL	PSW-TL
2.5以下	0.75	導通あり	導通なし
2.5	1.05	導通なし	↑
40	—	↑	↑
55	—	↑	導通あり



58392

水温センサ

水温	抵抗値 (KΩ)
-20°C	10~20
0°C	4~7
20°C	2~3
40°C	0.9~1.3
60°C	0.4~0.7
80°C	0.2~0.4

スロットル ボデー

スロットル バルブ 全開角度 (度)	10
--------------------	----

フル カット バルブ

スロットル開度 (全閉より)	バルブの状態
約45° 以下	閉
約45° 以上	開

[注] フル カット バルブが閉→開になるスロットル開度ではスロットル ポジション センサのPSW-TL間に導通がないこと。

メイン リレー

抵抗値 (Ω)	B ₂ -B ₄	∞	
		0 (E ₁ -B ₁ 間に12V加える)	
	B ₃ -+B	∞	
		0 (E ₁ -B ₁ 間に12V加える)	
	E ₁ -B ₁	40~60	

M0346

サーキット オープニング リレー

抵抗値 (Ω)	STA-E ₁	30~60	
	B ₁ -F _C	80~120 (B ₁テスト棒⊖) (F _Cテスト棒⊕)	
	B ₁ -F _P	∞	
		0 (STA-E ₁ に12V加える)	

M0347

バキューム スイッチ

負 圧	接点の状態
100mmHg以下	開
250mmHg以上	閉

M0348

アルティテュード コンペンセーション スイッチ

大 気 圧 (絶対圧力)	接点の状態
715mmHg以上	開
660mmHg以下	閉

※通常1000m以上の高地で接点が閉じる。

M0349

コンピュータ (制御系統)

端子電圧 (V) (イグニッション スイッチON)	IG-E ₁	約 2~4 (クランキング)
		約 5 (アイドル回転)
		約 8 (3000rpm)
	+B-E ₁	約 12
	V _S -E ₂	約 1.5 (メジャーリング プレート全閉)
		約 6.5 (メジャーリング プレート全開)
		約 4 (アイドル回転)
	V _C -E ₂	約 8~9
	V _B -E ₂	約 12
	HAC-E ₂	約 12 (HAC スイッチ OFF)
		0 (HAC スイッチ ON)
	STA-E ₁	約 8~11 (クランキング時)
	A-E ₁	約 12 (バキューム スイッチ OFF)
		0 (バキューム スイッチ ON)
	IDL-E ₁	約 12 (スロットル バルブ全閉)
		0 (スロットル バルブ全開)
	PSW-E ₁	0 (スロットル バルブ全閉)
		約 12 (スロットル バルブ全開)
	TL-E ₁	約 12
	#10-E ₁ #20-E ₁	約 12
約 14 (アイドル回転)		
約 13 (3000rpm)		
THA-E ₂	約 5 (吸入空気温度20°C)	
THW-E ₂	約 1.8 (冷却水温80°C)	
抵抗値 (Ω)	E ₁ -E ₂	0 (コンピュータ内で導通)
	E ₁ -ボデー	0
	E ₁ -E ₀₁	0
	E ₁ -E ₀₂	0
燃料カッター 回数 (rpm)	カッター	1800~2000 (温間時, TL-IDL端子短絡)
	ヒステリシス	350~550

IG	E ₁	V _S	V _B	STA		PSW	TL	THA	THW	※C
+B	E ₂	V _C	HAC	A	IDL		#10	#20	E ₀₁	E ₀₂

※C: チェック用端子

〔注〕 電圧, 抵抗測定はコンピュータのコネクタが接続された状態で行なう。

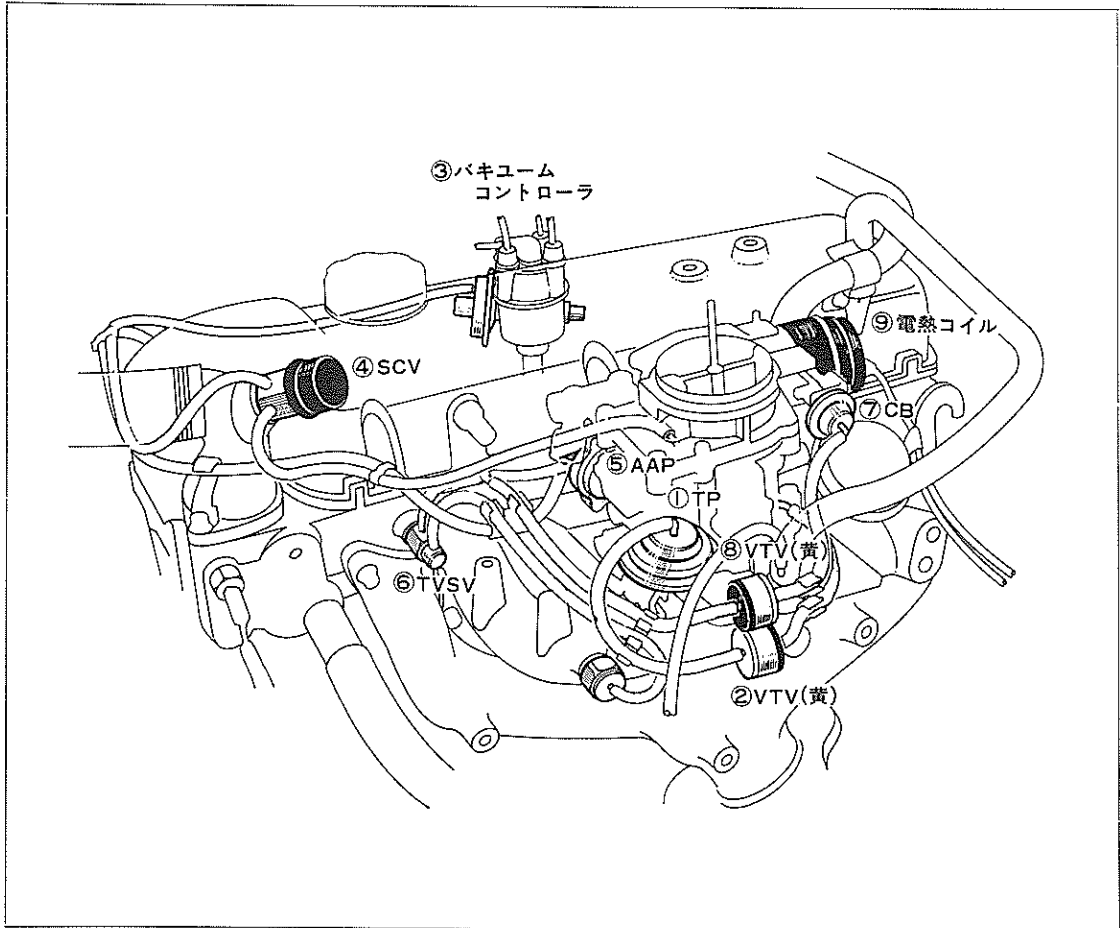
M0396

主要部締め付けトルク

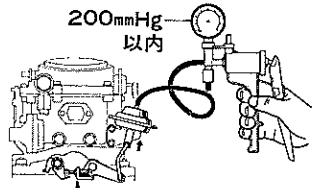
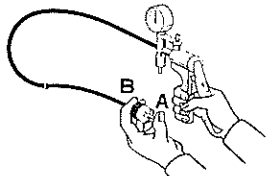
エンジン型式		締め付けトルク (kg-cm)	
		16R-J, 18R-U	M-U, M-EU, 4M-U
シリンダ ブロック	× シリンダ ヘッド	1000~1200	750~850
	× クランクシャフト ベアリング キャップ	950~1150	990~1090
	× オイル ポンプ	150~210	175~260
	× オイル パン	40~80	65~95
	× フューエル ポンプ	150~250	150~210
	× ポンプ ドライブ シャフト スラスト プレート	150~210	100~160
	× チェーン バイブレーション ダンパ サブ ASSY	—	100~160
	No.1	150~220	—
	No.2	300~450	100~160
	× チェーン テンシヨナ No.1	200~300	—
× テンシヨナ ギヤ アーム シャフト	—	800~900	
× チェーン カバー	150~210(8mm) 190~310(10mm)	150~220	
シリンダ ヘッド	× マニホールド	450~550	—
	IN	—	150~210
	EX	—	250~310
	AI	—	190~250
	× カムシャフト ベアリング キャップ	170~230	170~230
	× バルブ ロツカ サポート	170~230	—
	× EGR クーラ	—	190~250
	× チェーン テンシヨナ	500~600	300~400
× スパーク プラグ	150~210	140~200	
× ヘッド カバー	50~90	30~70	
サージ タンク	× スロットル ボデー	—	110~150
	× IN マニホールド	—	220~280
	× コールド スタート インジェクタ	—	55~65
クランク シャフト	× フライ ホイール	16R-J 750~850 18R-U 800~900	700~800
	× クランクシャフト プーリ	900~1100	950~1050
カム シャフト	× カムシャフト タイミング スプロケット	170~230	650~750
ポンプ ドライブ シャフト	× カムシャフト ドライブ ギヤ	800~1000	—
	× ポンプ ドライブ シャフト ギヤ	—	100~160
IN マニホールド	× キャブレタ	150~210	150~210
	× AI チェツク バルブ	300~400	—
コン ロツド	× コン ロツド	540~660	420~480
オイル パン	× オイル ドレ ン プラグ	350~450	300~400

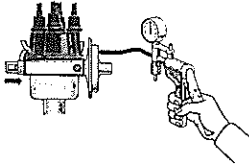
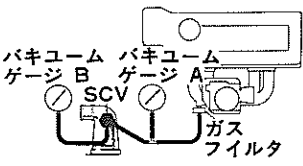
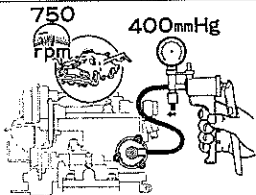
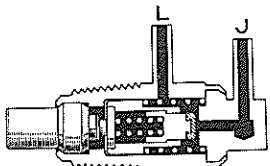
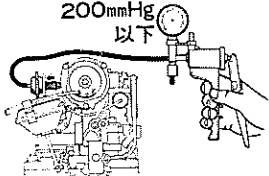
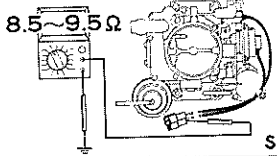
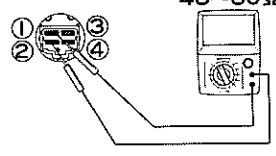
排出ガス浄化装置部品整備基準

[16R-J]

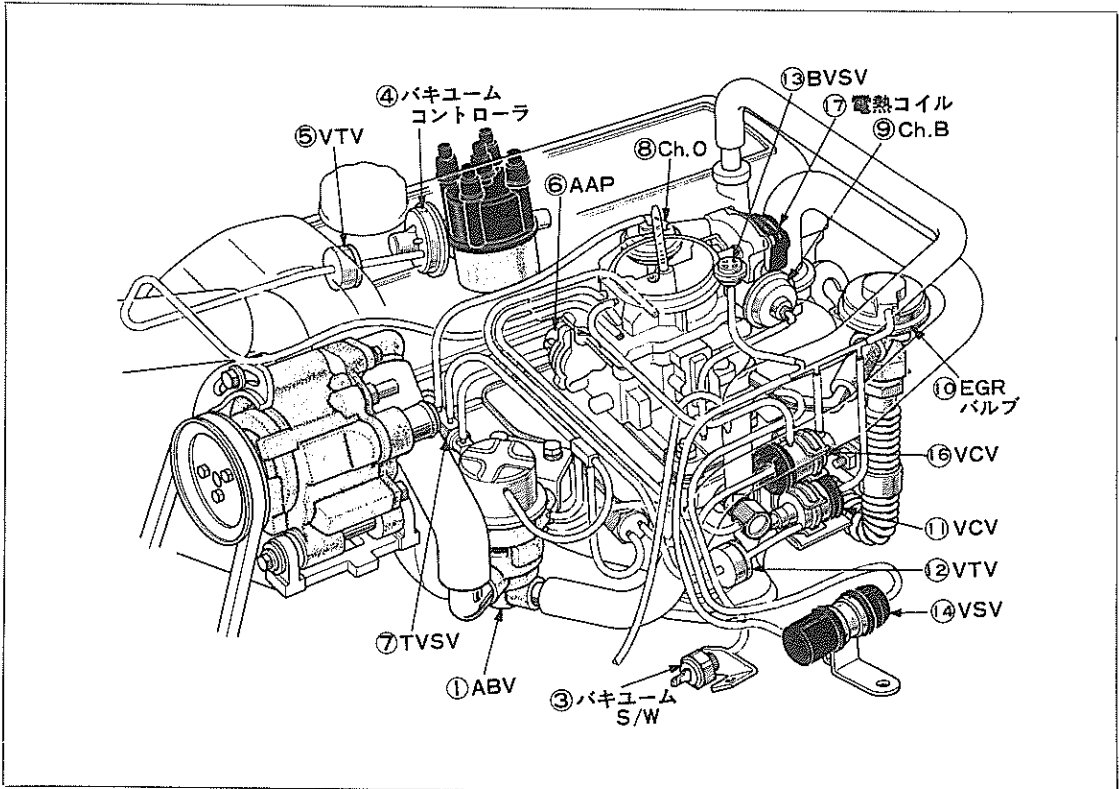


M2670

装 置	部 品	点	検
減速制御装置 (TP システム)	① TPダイヤ フラム	レバーがストツパからはずれるときの負圧 200mmHg以内	 <p>200mmHg 以内</p> <p>S8803</p>
	② VTV (黄色)	マイテイバック負圧 400→200mmHg への 降下時間 3~10秒	 <p>S8197</p>

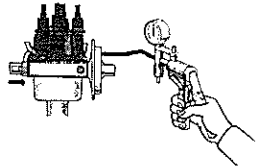
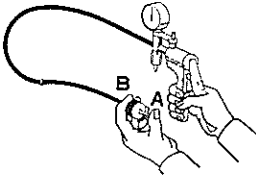
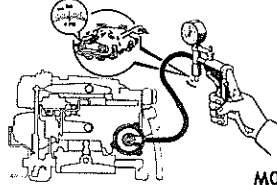
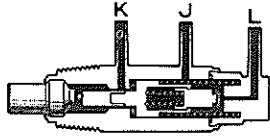
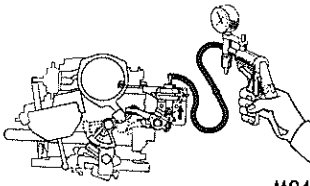
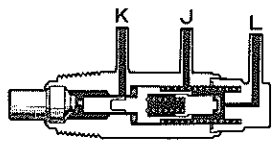
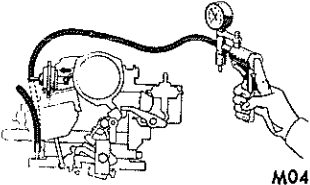
装 置	部 品	点	検
点火時期制御装置 (SCV)	③ バキュームコントローラ	最大バキューム進角時 (セレクトが完全に吸引されたとき) の負圧 400mmHg以内	 S8189
	④ SCV	ゲージ A の指示が400mmHg以上のときのゲージ B の指示 水温 72~82°C のとき A-B=40~120mmHg (M/T車) 80~220mmHg (A/T車) 水温60°C以下, 95°C以上のとき A=B	 S9072
補助加速ポンプ装置 (AAP)	⑤ AAP	アイドル回転時マイタイバツクを 400→0 mmHgに操作したときラフ アイドルになること	 S8807
	⑥ TVSV	水温60°C以下 L↔J通気あり 水温75°C以上 L↔J通気なし	 S8808
チョークブレーカ装置 (CB システム)	⑦ CB ダイヤフラム	約200mmHg以下の負圧でリンクが動くこと	 S8811
	⑧ VTV (黄色)	② 参 照	
	⑥ TVSV	⑥ 参 照	
電気加熱式 チョーク装置	⑨ 電熱コイル	コイル抵抗値 3.5~9.5Ω	 S8851
	⑩ チョークリレー	①—② 端子間の抵抗値 48~80Ω ③—④ 端子間の抵抗値 ∞ ①—② 端子間に12Vの電圧をかけたとき ③—④ 端子間導通	 M1441

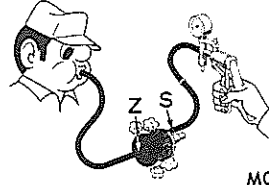

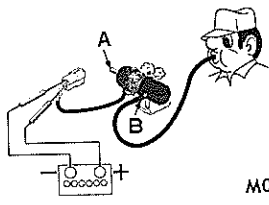
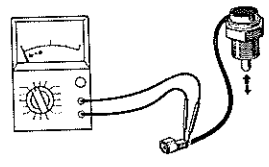
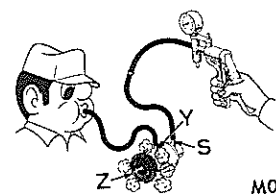
[18R-U]



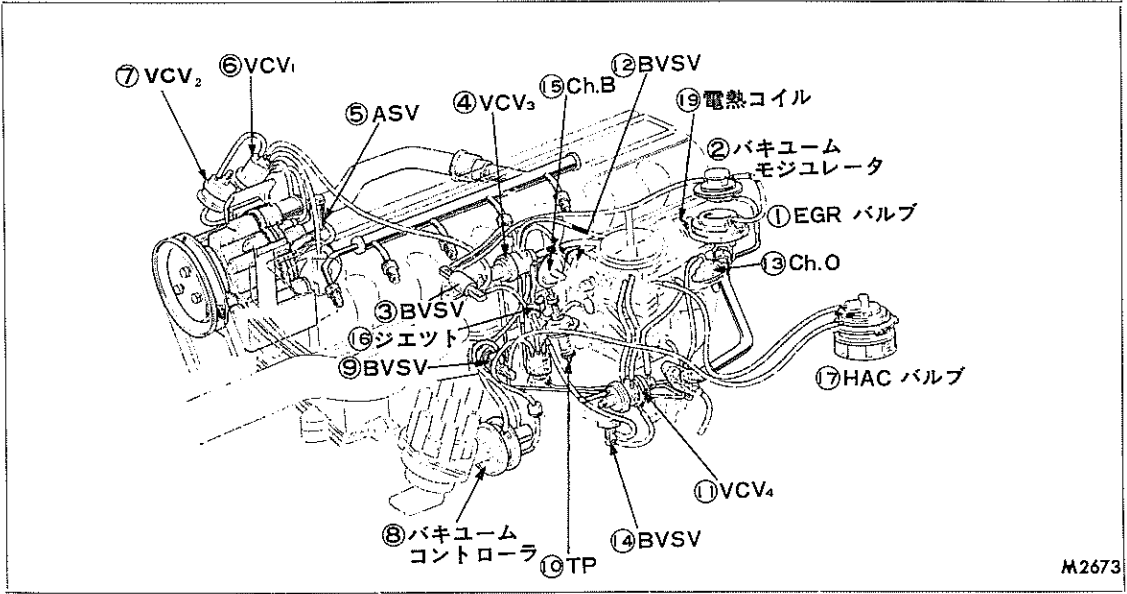
M2671

装 置	部 品	点	検
二次空気 供給装置 (A I システム)	① ABV	<p>O₁O₂とも大気圧のとき</p> <ul style="list-style-type: none"> ・吸入側 → 吐出側へ通気あり ・Z → 大気放出口へ通気なし <p>O₂に200mmHgの負圧をかけたとき</p> <ul style="list-style-type: none"> ・吐出側を吹いて通気なし ・Z部吹いて通気あり ・吸入側 → 大気放出口に通気あり 	<p>M0427</p>
フューエル カット システム	② コンピュータ	EGR カット状態でエンジン回転2500rpmで負圧スイッチに450mmHgの負圧をかけたとき、エンジン回転が下がること	<p>M2672</p>
	③ バキユーム S/W	<p>バキユーム スイッチ端子とボデー アース間の導通</p> <p>350mmHg以下 導通あり</p> <p>450mmHg以上 導通なし</p>	<p>S9494</p>

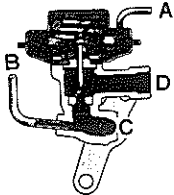
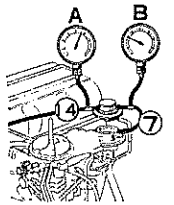
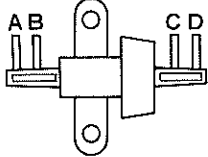
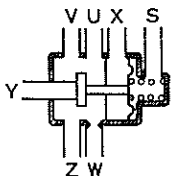
装 置	部 品	点	検
点火時期 制御装置 (SD システム)	④ バキューム コントローラ	最大バキューム進角時（セレクトタが完全に 吸引されたとき）の負圧400mmHg以内	 S8189
	⑥ VTV (紫)	マイティバック負圧 400→200mmHg への 降下時間 0.3～3 秒	 S8197
補助加速ポンプ 装 置 (AAP)	⑥ AAP	アイドル回転時マイティバックを 400→0 mmHgに操作したときラフ アイドルにな ること	 M0582
	⑦ TVSV	水温60°C以下 J↔L通気あり 水温75°C以上 J↔L通気なし	 S8210
チョーク オープナ (Ch.O)	⑥ Ch. O ダイヤフラム	300mmHgの負圧をかけたときカムが5段 以上はずれること	 M0433
	⑦ TVSV	水温30°C以下 J↔K通気あり 水温45°C以上 J↔K通気なし	 M8210
チョーク ブレーカ (Ch.B)	⑧ Ch. B ダイヤフラム	300mmHgの負圧でリンクが引かれること	 M0438

装 置	部 品	点	検
排気ガス 再循環装置 (EGR システム) パワー制御装置	⑩ EGR バルブ	Aに200mmHgの負圧をかけたときB↔C に通気があること Aに約400mmHgの負圧をかけても指針が 下がらないこと	 M0341
	⑪ VCV	S部が大気するとき Zに通気なし S部に100mmHgの負圧 Z→フィルタ通気あり S部に400mmHgの負圧 指針がさがらない	 M0577
	⑫ VTV (黄)	マイティバック負圧 400→200mmHg への 降下時間 3～10秒	⑤ 参 照
	⑬ BSV	15°C以下 通気あり 35°C以上 通気なし	 M0578
	⑭ VSV (M/T車のみ)	非通電時 B→Aに通気あり 通電時 B→フィルタに通気あり	 M0579
	⑮ TPIS	ピンを押し込んだとき 導通あり ピンをもどしたとき 導通なし	 M0434
	⑯ VCV (M/T車のみ)	S部が大気するとき Y→Zに通気あり S部に100mmHgの負圧をかけたとき Y→フィルタに通気あり	 M0580
電気加熱式 チョーク システム	⑰ 電熱コイル	PTC + コイル抵抗値 6.5～7.5Ω	16R-J 参照 (P1-41)
	⑱ チョーク リレー	チョーク リレー 16R-J 参照	

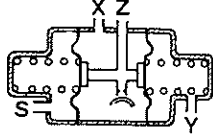
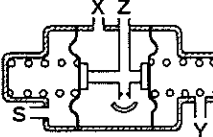
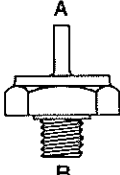
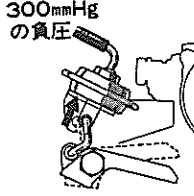
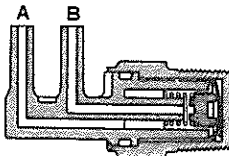
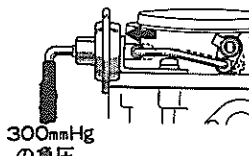
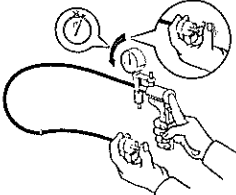
[M-U, 4M-U]

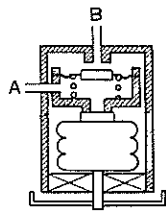
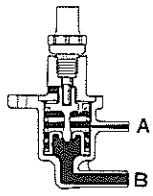


M2673

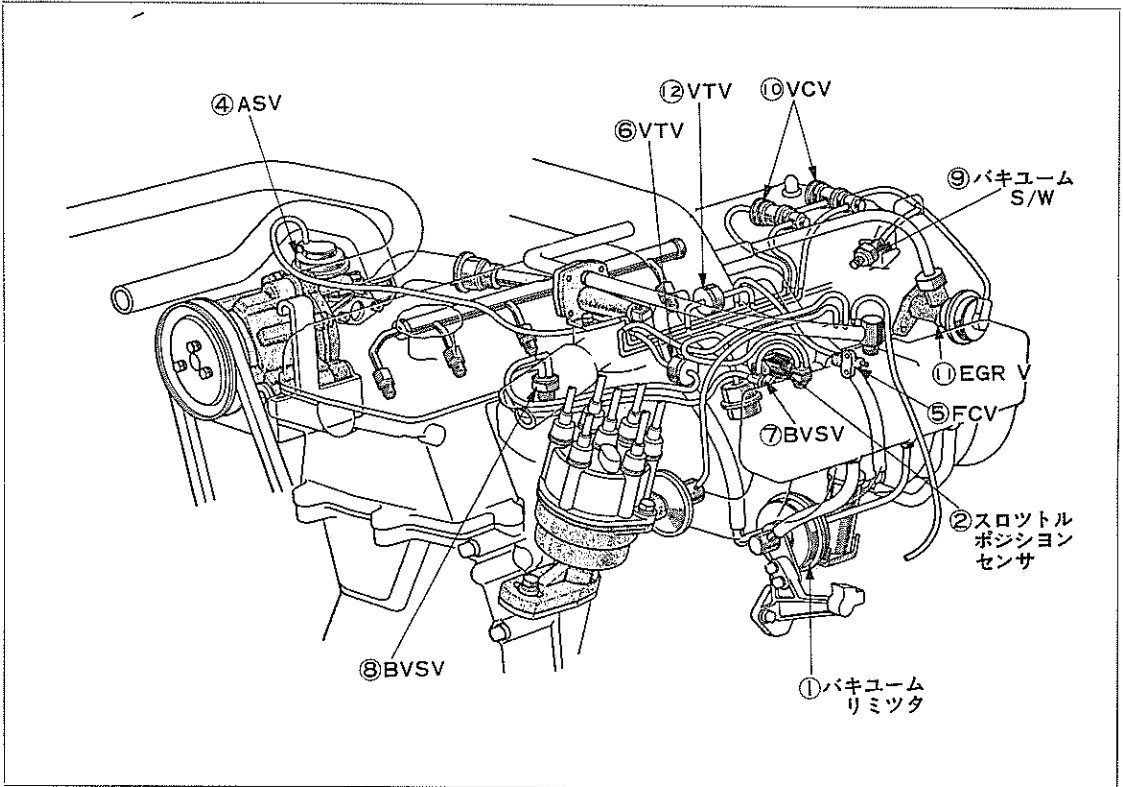
装 置	部 品	点	検
排気ガス 再循環装 (EGR システム)	① EGR バルブ	A部が大気圧のとき D部通気なし A部に100mmHg以上の負圧をかけたとき D→C通気あり D→B通気あり	 M2674
	② バキューム モジュレータ	i) エンジン回転を1500rpmまで徐々に上げたときのバキュームゲージの指示 ゲージ A...IN マニホールド負圧 ゲージ B...約60mmHgの負圧 ii) さらに負圧を上げたとき、ゲージ A, Bの負圧差が縮まること	 M1352
	③ BVS	10°C以下のとき A↔B通気なし 32°C以上のとき A↔B通気あり	 M2675
	④ VCV₃	S部大気圧のとき Y通気なし Y↔U↔W↔Z↔X通気あり S部に100~150mmHgの負圧をかけたとき X通気なし Y↔U↔W↔Z↔V通気あり	 M2676

装 置	部 品	点	検
二次空気 供給装置 (AI システム)	⑥ ASV	i) すべて大気開放で吸入口↔C↔リリーフへ通気があること ii) Aをふさぎ, Bに200mmHg以上の負圧をかけたとき, 吸入口→CCo前吐出口へ通気あり iii) Dに90mmHg以上の負圧をかけたとき, 吸入口→EXポート吐出口に通気あり	<p style="text-align: right;">S7581</p>
	⑦ VCV ₁	i) アイドル回転でV部, W部, Z部に負圧あり ii) エンジン回転を徐々にあげ, 2000rpm前後で, ゲージの負圧がゆつくり下降し, 100mmHg前後に保たれること	<p style="text-align: right;">M1421</p>
	⑧ VCV ₂	S部が大気圧のとき Z部通気なし S部に500mmHgの負圧をかけたとき Z部通気あり	<p style="text-align: right;">M2677</p>
点火時期 制御装置	⑨ BVSV	10°C以下のとき C↔D通気なし 32°C以上のとき C↔D通気あり	<p style="text-align: right;">M2675</p>
	⑩ バキューム コントローラ	点検負圧300mmHgでガバナシャフトが吸引されること	<p style="text-align: right;">M1967</p>
	⑪ BVSV	46°C以下のとき 通気なし 64°Cのとき 通気あり	<p style="text-align: right;">S9940</p>
減速制御装置 (TP システム)	⑫ TP ダイヤフラム	500mmHgの負圧をかけたときシャフトが引かれること	500mmHgの負圧 <p style="text-align: right;">M2677</p>
	⑬ VCV ₃	⑬ VCV ₃ 点検参照	

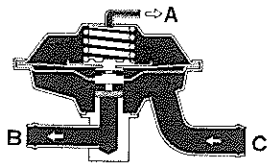
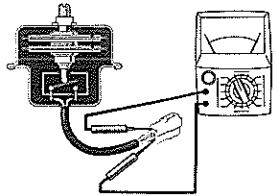
装 置	部 品	点	検	
空燃比制御装置 (加速リッチ システム)	⑪ VCV ₁	60°C以下のとき i) Y部, S部大気開放でX部, Z部を 吸つて通気なし ii) S部に100mmHgの負圧または, Y 部に300mmHgの負圧でX↔Zに通 気あり	 M2677	
高温時 空燃比 補正装置	エンジン ルーム 高温時空燃 比制御装置	⑪ VCV ₁	60°C以上のとき Y部, S部大気開放でX↔Z通気あり	 M2677
	キャブレタ 高温時空燃 比補正装置	⑫ BSV	55°C以下 A↔B通気あり 55°C以上 A↔B通気なし	 M2678
		④ VCV ₃	④ VCV ₃ 点検参照	
スロットル 開度感知弁	④ VCV ₃	④ VCV ₃ 点検参照		
補助 制御 装置	チヨーク オープナ 装置 (Ch.O システム)	⑬ Ch. O ダイヤフラム	ファースト アイドル カムがはずれるとき の負圧が300mmHg 以内	 M2677
		⑭ BSV	34°C以下のとき A↔B通気なし 56°C以上のとき A↔B通気あり	 S9940
御 装 置	チヨーク ブレーカ 装置 (Ch.B システム)	⑮ Ch. B ダイヤフラム	リンクが引かれるときの負圧 300mmHg 以内	 M2677
		⑯ ジェット	マイティバック負圧400→200mmHg の降 下時間 0.5~5秒	 M1751

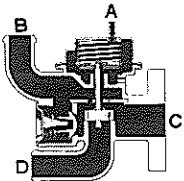
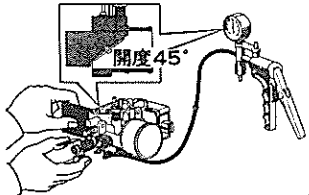
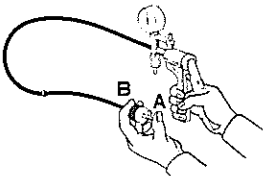
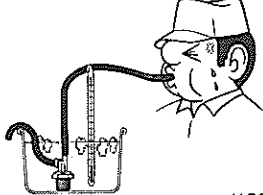
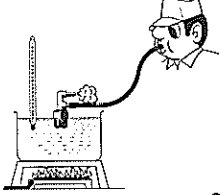
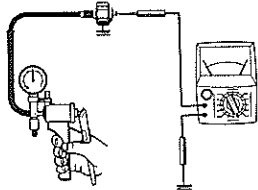
装 置	部 品	点	検
高度補償装置 (HAC システム)	⑰ HAC バルブ	i) 低地 (800m以下) A部通気あり, B部通気なし ii) 高地 (1000m以上) A部通気なし B部…A部大気開放で通気なし A部に負圧をかけたとき通気あり	 M2676
	⑨ BSV	⑨ BSV参照	
吸入空気温度 補正装置 (ITC システム)	⑱ ITC バルブ (エア クリーナ内)	22°C以下 A↔B通気あり 28°C以上 A↔B通気ほとんどなし	 M2679
電気加熱式 チョーク システム	⑲ 電熱コイル	PTC + コイル抵抗値 7.7~8.7Ω	16R-J参照 (P1-41)
	⑳ チョーク リレー	チョーク リレー 16R-J参照	

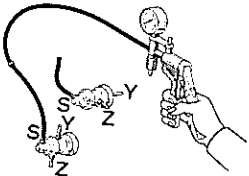
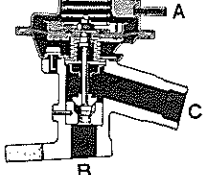
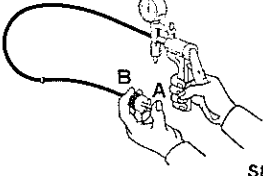
[M-EU]



M2680

装 置	部 品	点	検									
減速時制御装置	バキユーム リミッタ	① バキユーム リミッタ	A室に負圧をかける 450mmHg以下B→C通気あり 550mmHg以上B→C通気なし	 <p>T0418</p>								
	減速時燃料 カット	② スロットル ポジション センサ	端子間の導通を点検する <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>スロットル バルブ開度 (全閉より)</td> <td>ストップ ス クリユとリッ プのすき間</td> <td>IDL-TL間</td> </tr> <tr> <td>2.5°以下</td> <td>0.2mm</td> <td>導通あり</td> </tr> <tr> <td>2.5°~50°</td> <td>1.0mm</td> <td>導通なし</td> </tr> </table>	スロットル バルブ開度 (全閉より)	ストップ ス クリユとリッ プのすき間	IDL-TL間	2.5°以下	0.2mm	導通あり	2.5°~50°	1.0mm	導通なし
スロットル バルブ開度 (全閉より)	ストップ ス クリユとリッ プのすき間	IDL-TL間										
2.5°以下	0.2mm	導通あり										
2.5°~50°	1.0mm	導通なし										
高度補償装置 (HAC システム)	③ HAC S/W	端子間の導通を点検する 大気圧 (絶対圧) 715mmHg 以上 導通なし 大気圧 (絶対圧) 660mmHg 以下 導通あり	 <p>M0447</p>									

装 置	部 品	点	検
二次空気 供給装置 (A I システム)	④ ASV	A部負圧をかけて通気を点検する 負圧 45mmHg以下のとき B↔C 通気あり 負圧 200mmHg以上のとき C↔D 通気あり	 <p>M0376</p>
	⑥ FCV	スロットル バルブ開度約45°で 通気あり	 <p>M1519</p>
	⑨ VTV (紺一黒)	マイテイバック負圧400→200mmHg への 降下時間 1~10秒	 <p>S8197</p>
	⑦ BSVV (吸入空気温度感知弁)	0~5°Cの水中に1分間入れたとき 通気なし 25~30°Cの水中に1分間入れたとき 通気あり	 <p>M0395</p>
	⑧ BSVV (冷却水温度感知弁)	25~30°Cの水に1分間つけたとき 通気なし 44~50°Cの水に1分間つけたとき 通気あり	 <p>S9796</p>
補助燃料 供給装置	⑩ バキューム S/W	負圧をかけて通気を点検する 100mmHg以下の負圧 導通なし 250mmHg以上の負圧 導通あり	 <p>S9494</p>
	⑩ VCV	排気ガス再循環装置参照	
	⑫ VTV		
	⑤ FCV	二次空気供給装置参照	
	⑦ BSVV		

装 置	部 品	点	検																				
排気ガス 再循環装置 (EGR システム)	⑩ VCV (橙緑)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>VCV</th> <th colspan="2">橙</th> <th colspan="2">緑</th> </tr> <tr> <th>負 圧 (mmHg)</th> <th>75</th> <th>200</th> <th>100</th> <th>250</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>通 気 あ り</td> <td>大気 ↘ Z</td> <td>Y↘ Z</td> <td>Y↘ Z</td> <td>大気 ↘ Z</td> </tr> <tr> <td>通 気 な し</td> <td>Y↘ Z</td> <td>大気 ↘ Z</td> <td>大気 ↘ Z</td> <td>Y↘ Z</td> </tr> </tbody> </table>	VCV	橙		緑		負 圧 (mmHg)	75	200	100	250	通 気 あ り	大気 ↘ Z	Y↘ Z	Y↘ Z	大気 ↘ Z	通 気 な し	Y↘ Z	大気 ↘ Z	大気 ↘ Z	Y↘ Z	 <p>S8286 S8287</p>
	VCV	橙		緑																			
	負 圧 (mmHg)	75	200	100	250																		
	通 気 あ り	大気 ↘ Z	Y↘ Z	Y↘ Z	大気 ↘ Z																		
通 気 な し	Y↘ Z	大気 ↘ Z	大気 ↘ Z	Y↘ Z																			
⑪ EGRV	Aに負圧をかけてB—C間の通気を点検する 60mmHg以下 通気なし 250mmHg以上 通気あり	 <p>M1515</p>																					
⑥ VTV ⑫ (橙—紺 紺—黒)	マイティバツク負圧400→200mmHg への 降下時間 橙—紺 A→B 30~120秒 B→A 1~10秒 紺—黒 A→B 1~10秒	 <p>S8197</p>																					
⑤ FCV ⑦ BSV	二次空気供給装置参照																						

メ モ